

今を未来に

明日から個別懇談会です。

6月5日のおたよりでお知らせしてありましたように、明日から個別懇談会が始まります。両日とも、13時30分から16時50分の間で計画をしています。一人当たり10分ほどの懇談時間になると思います。明日も明後日も30℃を超える気温予想が出ています。何人か回っていただくおうちの方はお茶なども用意して来てください。学校は相当暑いです。

先日から、子どもたち全員の連絡表を観ました。どの先生も子どもたちの頑張りが伝えられるように、でも、さらに努力してほしいこともおうちの方と話し合いたいと連絡表を作成し、懇談会の準備をしています。よろしくお願いします。

保々小学校の紹介記事が新聞に載っていました。

6月29日の北勢版の「わがまちの小学校」に右のように掲載してもらいました。四日市中の小学校が2回に渡って紹介してもらえるとということで、記事を投稿しました。お読みください。

なお、お子様から聞いていただいている方もあるかと思いますが、懇談会などでお越しいただく時におうちに新聞などがたまってきていましたら、学校の「エコパックン3号」にご協力ください。

保々小学校

総合的な学習の中で、3年生は大豆作り、5年生は米作りを体験します。1・2年生は地域の畑でサツマイモを育てます。栽培方法を学び、手作り豆腐や自然教室の飯盒炊飯、おいもパーティー等をして、その収穫を味わいます。こうした活動を通して、地域の方の願いや優しさに触れ、人のつながりの温かさを学び、「学ぶことが楽しい学校」を目指します。

こんないい話がありました。

今日の朝の登校です。保々駅の踏切をこえた辺りから「校長先生」と大きな声で呼んでくれる声がありました。近寄っていくと、二つのまきの木台からの登校班を副班長が連れて来ていました。「1年生の子が保々駅の近くでこけて、班長や中学生の子と一緒にいてくれる。」とのことでした。道路横断は副班長に「頼む。」と言って、駅に向かうと、一緒にいてくれた中学生2人が「校長先生ですか？こけた子は今歩き始めました。」と教えてくれました。どうやらいっしょにいてくれた中学生のようです。お礼を言って、さらに駅の方へ行くと、中学生1人を入れて、1年生を囲むように4人の子が荷物を持って来て、一緒に歩いて来ました。こけた事情を聴き、けががないことを確かめ、中学生にはお礼の気持ちを伝えました。中学生は走って学校へ向かったのも、本当は急いでいたのかもしれませんが。班長6年生の下野よつ葉さんと隣の班の班長6年生の森本葉名さん、5年生の桑原玄樹さんと歩きながら話をする中で、二つの班が前後で並んでいて、班の子は副班長に任せて先に行ってもらい、二人の班長と5年生が残って1年生を見ていてくれたことがわかりました。すべての判断が「さすが高学年」と思える出来事でした。1年生の子もこの高学年の優しさがあって、痛いのを我慢できのだと思います。ありがとう。その後、中学校にもお礼の気持ちを伝えました。